

環境問題が激化するの、

18世紀イギリスで達成された① 以来。

これは② 機関を動かすため③ 燃料の消費が増えたから。

日本の公害の原点は④ 鉱毒事件といわれる。

明治時代、⑤ 政策の下で、

産業の発展を優先させ環境保護をおこたった結果。

栃木県の④から⑥ 川に汚染物質が流入。

国会議員だった⑦ が被害者救済に尽力。

①産業革命

②蒸気

③化石

④足尾銅山

⑤殖産興業

⑥渡良瀬

⑦田中正造

典型7公害とは⑧ ・⑨

・⑩ ・⑪ ・振動・地盤沈下・土壌汚染のこと。

⑧⑨⑩が苦情件数が多い。

⑧大気汚染⑨騒音

⑩悪臭⑪水質汚濁

日本では特に⑫ 年代の

⑬ 期に公害が激化した。

明治時代の⑤政策のころと同じパターン。

⑫1960

⑬高度経済成長

このころ、⑭ 病の裁判も相次ぐ。

⑮ 内閣の時に環境を守る法律ができる。

1967年⑯ 法（→1993年⑰ 法）

この法律によって企業への監督が厳しくなったため

⑱ 型公害から⑲ 型（生活型）公害へ移り変わっていく。

⑭四大公害

⑮佐藤栄作

⑯公害対策基本

⑰環境基本

⑱産業⑲都市

1971年⑳ 庁（→2001年㉑省）

⑳環境